

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:八百津町における循環のみちの実現

都道府県名:岐阜県(八百津町)

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	○
1)流総計画、下水道事業計画等の各種計画と適合しているか。	○
2)各種法令(都市計画法、下水道法等)を遵守しているか。	○
②下水道に対する各自治体の課題への対応	○
1)下水道に対する各自治体の課題と整備計画目標の整合が図られているか。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
1)目標と定量的指標が住民に対して分かりやすいものとなっているか。	○
2)目標及び定量的指標と事業内容の整合性が図られているか。	○
②期待される事業効果	○
1)成果目標値(事業効果)が妥当なものになっているか。	○
2)効果促進事業を行うことによる相乗効果が得られるものとなっているか。	—
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境	○
1)長期的収支計画の見通しが検討されているか。	○
2)関係機関との協議や住民との合意形成等を踏まえて、事業の実施は可能か。	○

社会資本総合整備計画

平成27年 3月27日

計画の名称	八百津町における循環のみちの実現（防災・安全）		
計画の期間	平成26年度 ～ 平成27年度	交付対象	岐阜県八百津町
計画の目標			

下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。

計画の成果目標（定量的指標）

- ①下水道管渠（汚水）に係る長寿化・耐震化方針検討率を0%（H26年4月）から100%（H28年3月）に増加させる。
- ②効率的な事業実施を行うための事業計画策定率（汚水）を0%（H26年4月）から100%（H28年3月）に増加させる。
- ③効率的な事業実施を行うための調査・計画策定率（雨水）を0%（H27年4月）から100%（H28年3月）に増加させる。

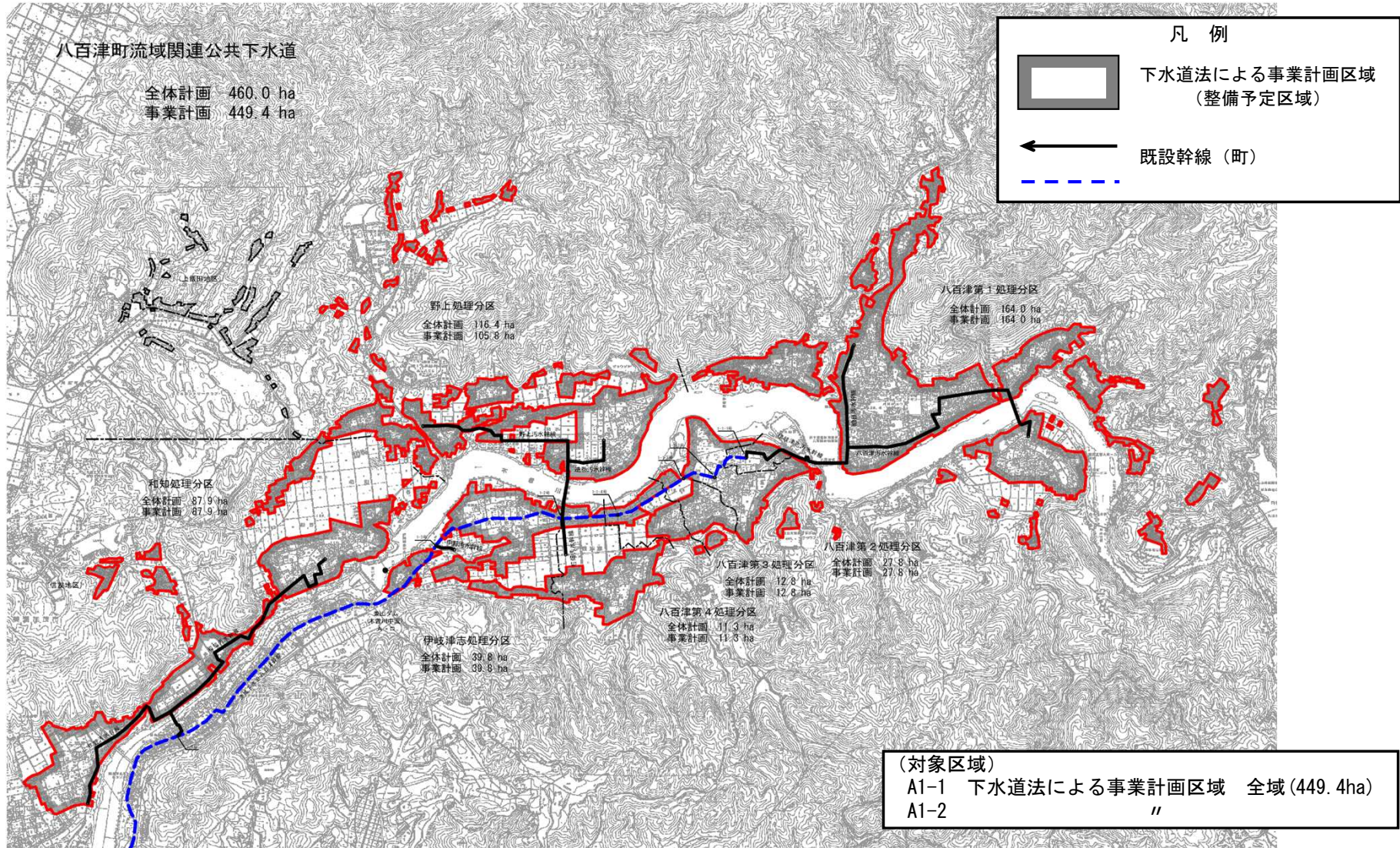
定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H26年4月)	中間目標値 (H27年4月)	最終目標値 (H28年3月)							
①下水道管渠（汚水）に係る長寿化・耐震化方針検討率 長寿命化・耐震化方針決定済み区域の面積（ha）／長寿命化・耐震化方針を定めるべき区域の面積（ha）	0.0%	100.0%	100.0%							
②効率的な事業実施を行うための事業計画策定率 効率的な事業を行うための汚水事業計画策定済み区域の面積（ha）／汚水事業計画策定対象区域の面積（ha）	0.0%	100.0%	100.0%							
③効率的な事業実施を行うための事業計画策定率 効率的な事業を行うための調査・計画策定済み区域の面積（ha）／雨水事業計画策定対象区域の面積（ha）		0.0%	100.0%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	37百万円	A	37百万円	B	— 百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

(参考図面) 社会資本総合整備計画

平成27年 3月27日

計画の名称	八百津町における循環のみちの実現 (防災・安全)		交付対象	岐阜県八百津町
計画の期間	平成26年度 ~ 平成27年度 (2年間)			



(参考図面) 社会資本総合整備計画

平成27年 3月27日

